

県協会レポート

企業内診断士研究会（ティフ研）活動報告～、「理事紹介」は大橋文彦会員、「新任理事」は松本誠謙会員、インフォメーション、編集後記も。

8月発行、A4サイズ、25ページ

埼玉県中小企業診断協会

埼玉県協会の活動報告

「中小企業診断士×事業承継信託」を学んで

9月3日(土) 県協会会議室 8名



信託銀行で数多くの事業承継の実績をお持ちの、埼玉県協会の岡内誠治会員にご講義いただいた。

事業承継に信託を取り入れることで、使用収益権と管理処分権を分離し、現経営者が経営の実権を掌握しつつも、判断能力喪失や死亡時にも備えるという内容で、具体的に基礎から教えていただいた。また、他の事業承継と比較しながら実例を交えてご解説いただき、信託の優位性や特長についても納得することができた。

高齢化してもなお経営権を手放したくないという経営者心理に沿っており、今後の事業承継支援にあたり積極的に提案できるスキームを獲得できたことに感謝している。応用範囲が広いことから、いくつかのビジネスチャンスについての示唆もいただき、継続して取り組みたいと思っている。

(文責：渡邊 謙 会員)